

## 地域公共交通リ・デザインの全体像について



# 2022高知市地域公共交通計画 (令和4年3月)

## 目的

人口減少と少子高齢化により地域の暮らしと産業を支える交通が重要となる一方で、モータリゼーションによる利用減や運転者不足、公費負担の増加等の社会経済情勢に対応するため、**多様な交通手段が相互に連携した、持続可能な公共交通ネットワークづくり**が求められています。

これら課題に対応するため、多様な主体が連携した公共交通サービスを実現するため、高知市地域公共交通計画を策定します。

## 計画期間

2022 (令和4年) 年度～2026 (令和8年) 年度 5年間

## 区域・対象

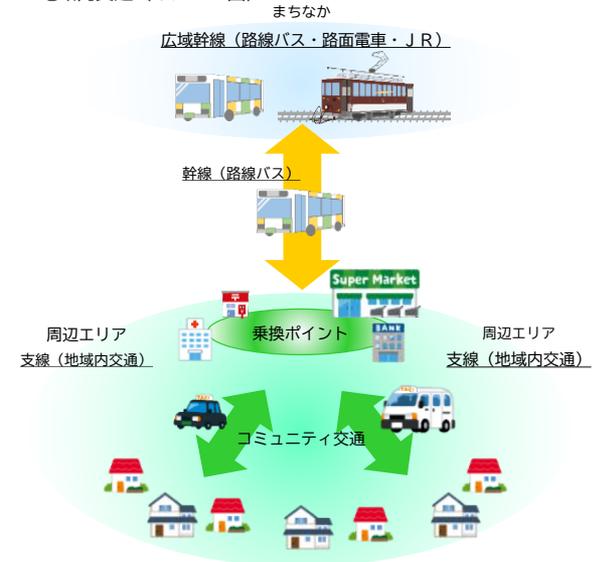
市全域／公共交通機関全般 (鉄道・路面電車・路線バス・乗合タクシー)

## 基本方針

市民とともに、支え・育み、次世代へつなぐ公共交通



地域内交通 (イメージ図)



## 基本目標

## 施策

## 事業

基本目標1 地域公共交通の総合的なネットワークの構築	① 総合的な地域公共交通ネットワークの再編	1 地域ぐるみで支える仕組みづくり 2 バス路線の再編 3 鉄道を活用した広域幹線の機能強化 4 コミュニティ交通の導入
基本目標2 利用者ニーズに即した公共交通サービスの提供	② 交通結節機能の強化 ③ 利便性の高い運行サービスの提供	5 交通結節ポイントの機能強化 6 運行ダイヤ・運行便数・運賃等の見直し
基本目標3 すべての人が利用できる公共交通環境の形成	④ サイクルアンドライド・パークアンドライドの推進 ⑤ 生活交通の確保・維持	7 サイクルアンドライドの推進 8 パークアンドライドの推進 9 バス路線の確保・維持
基本目標4 事業者、行政、市民の積極的な利用促進	⑥ バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進 ⑦ 利用促進・広報活動の実施	10 乗合タクシーの確保・維持 11 バス停・電停等の利用環境の改善 12 バス・電車車両の改善 13 路面電車を活かした魅力づくり 14 多様な情報サービスの提供 15 イベント等における広報活動



# 高知市中心市街地活性化基本計画

中心市街地活性化区域 (148ha)



## 計画名称

高知市中心市街地活性化基本計画

## 計画期間

令和5年4月～令和10年3月 (5年)

## 区域面積

148ha (市域面積 30,900haの約0.48%)

## 基本的な方針

- ・暮らしたいまち・働きたいまちの実現
- ・訪れたいまちのきっかけづくり・滞在したくなる仕組みづくり

## 基本コンセプト

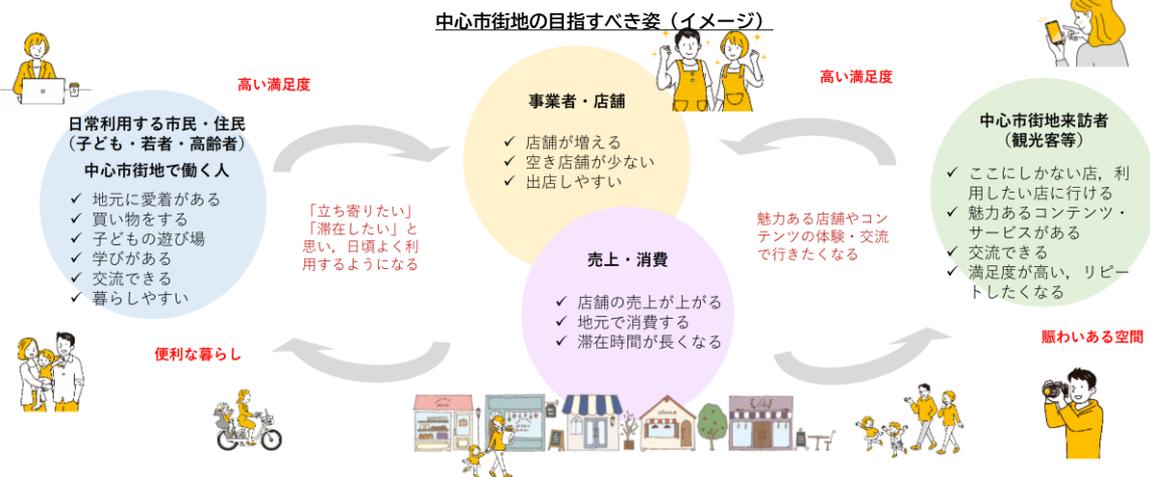
暮らす・働く・訪れ遊ぶ 魅力共創のおまちへ

## 目標

- ① 暮らすにも働くにも「ぼっち」なまち
- ② おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復

## 区域設定の考え方

- ① 交通結節点であり、日常的に人々が集散するとともに、多くの観光客を迎えるおもてなしの場。
- ② 賑わいの核である「中心商店街」と「日曜日」のエリアを含む。
- ③ 行政機関の集積地、かるぼーと、県民文化ホール等、都市機能が集積するエリア。
- ④ 商業地域(用途地域)で容積率が600%または500%の区域



# 高知市地域公共交通あり方検討結果報告書（令和5年7月28日）

## 目的

将来にわたって地域公共交通を維持・確保するため、**交通体系**、**費用分担**、**利用促進等**の抜本的なあり方検討に対して、専門的見地から意見聴取することを目的に、高知市地域公共交通あり方検討会を設置。

## 基本的な考え方

コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりの実現  
真にサステイナブルな地域交通のり・デザイン  
多様な交通モードの相互連携によるベターミックス

## 検討の方向性

### ■交通体系

- a 幹線・支線型のネットワークづくり
- b 新交通システムによる高度化
- c 運転手の規模に応じた再編
- d ラストワンマイルのサービス拡充
- e 地域拠点としてのモビリティハブ化

### ■費用分担

- f 財政支援制度の充実
- g 適正な運賃制度の見直し
- h 協賛金による財源の確保
- i 寄付金等による財源の確保

### ■利用促進

- j 利用者目線のサービスの拡充
- k 子育て世帯や高齢者への対応
- l デジタル化による多様なニーズへの対応

### ■調査・検証

- m 新交通システム導入に向けた社会実験等
- n 公共交通に係る市民・利用者意向調査
- o 公共交通がもたらす効果・便益分析

## 考えられる具体策

- ・電車からLRTへの転換
- ・電車からBRTへの転換
- ・バスからタクシーへの転換
- ・パークアンドライドの整備
- ・中心部への車の乗り入れ制限
- ・自家用運送への転換
- ・ターミナルの整備
- ・バス路線再編
- ・乗換ポイントの整備など



- ・国・県の支援制度の充実
- ・普通運賃・割引運賃の見直し
- ・エリアサポーター制度の導入
- ・上下分離（みなし上下分離）
- ・現行補助制度の拡充
- ・基金の創設
- ・固定資産税の減免等
- ・クラウドファンディング



- ・運賃半額，無料，ワンコイン化
- ・定期券，サブスクリプション
- ・シニアパス，学生チケット
- ・タクシーチケット など
- ・キャッシュレス決済
- ・Ma a S
- ・ノーマイカーデー

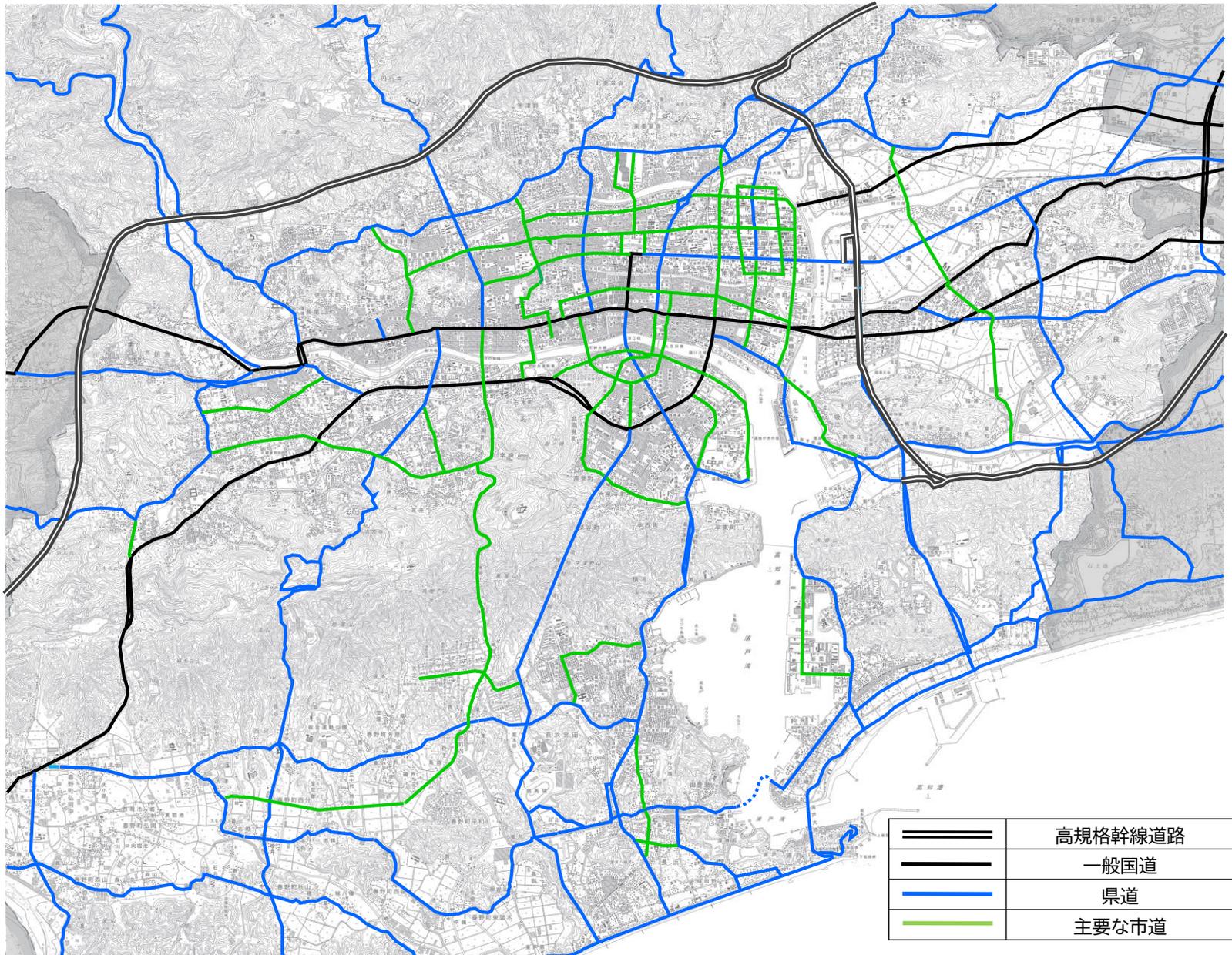


- ・BRT等導入のための実証運行
- ・アンケートによる意向調査
- ・クロスセクター効果の分析

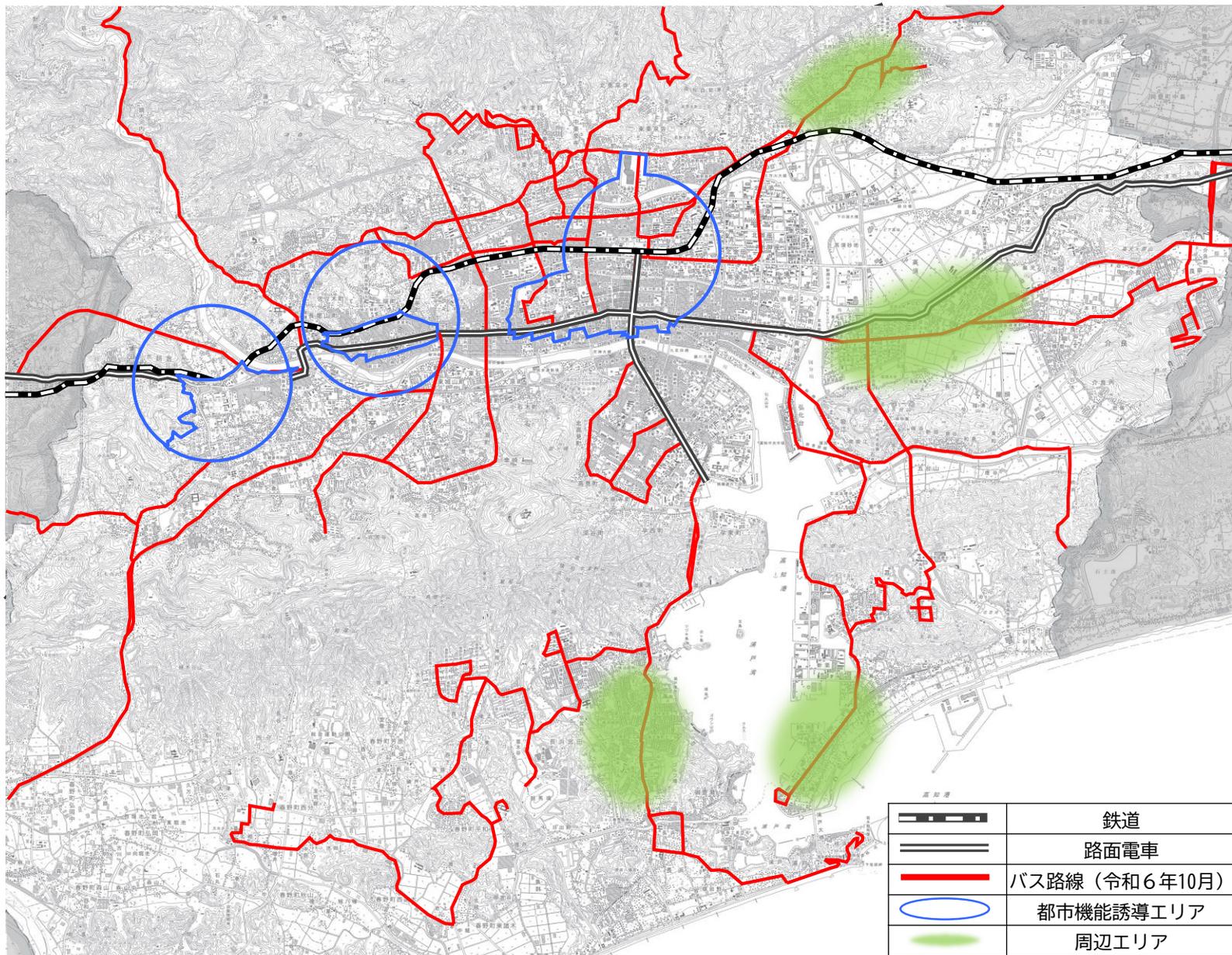


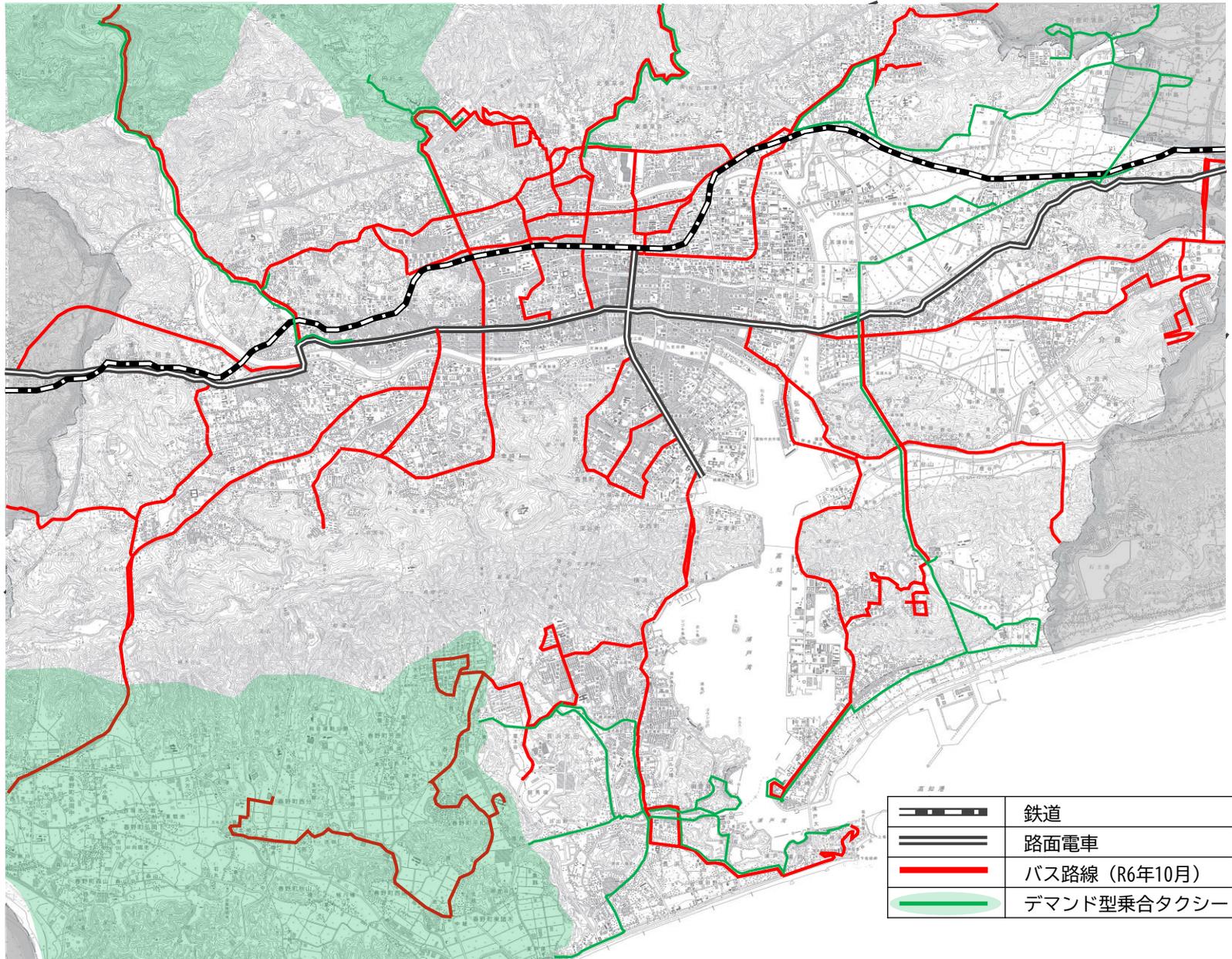
## 今後の対応等について

あり方検討に係る基本的な考え方や方向性に基づき、**電車のあり方**や電車とバスの**並走区間を検討**するとともに、喫緊の課題である**運転手不足に対応**するなど、市民・利用者が応援したくなる地域公共交通へとり・デザインすることを早急に取り組むこと。

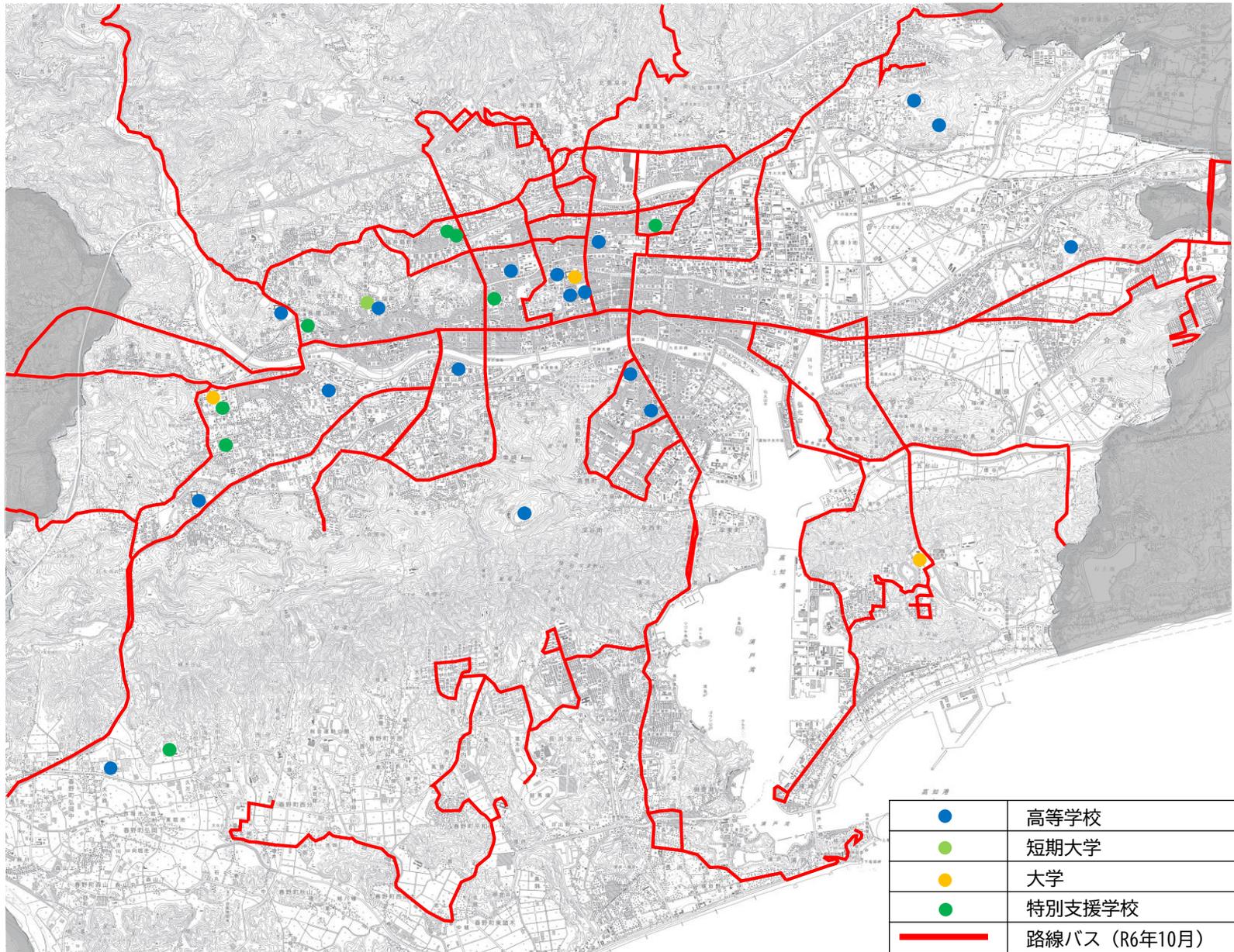


# 立地適正化計画の位置付け

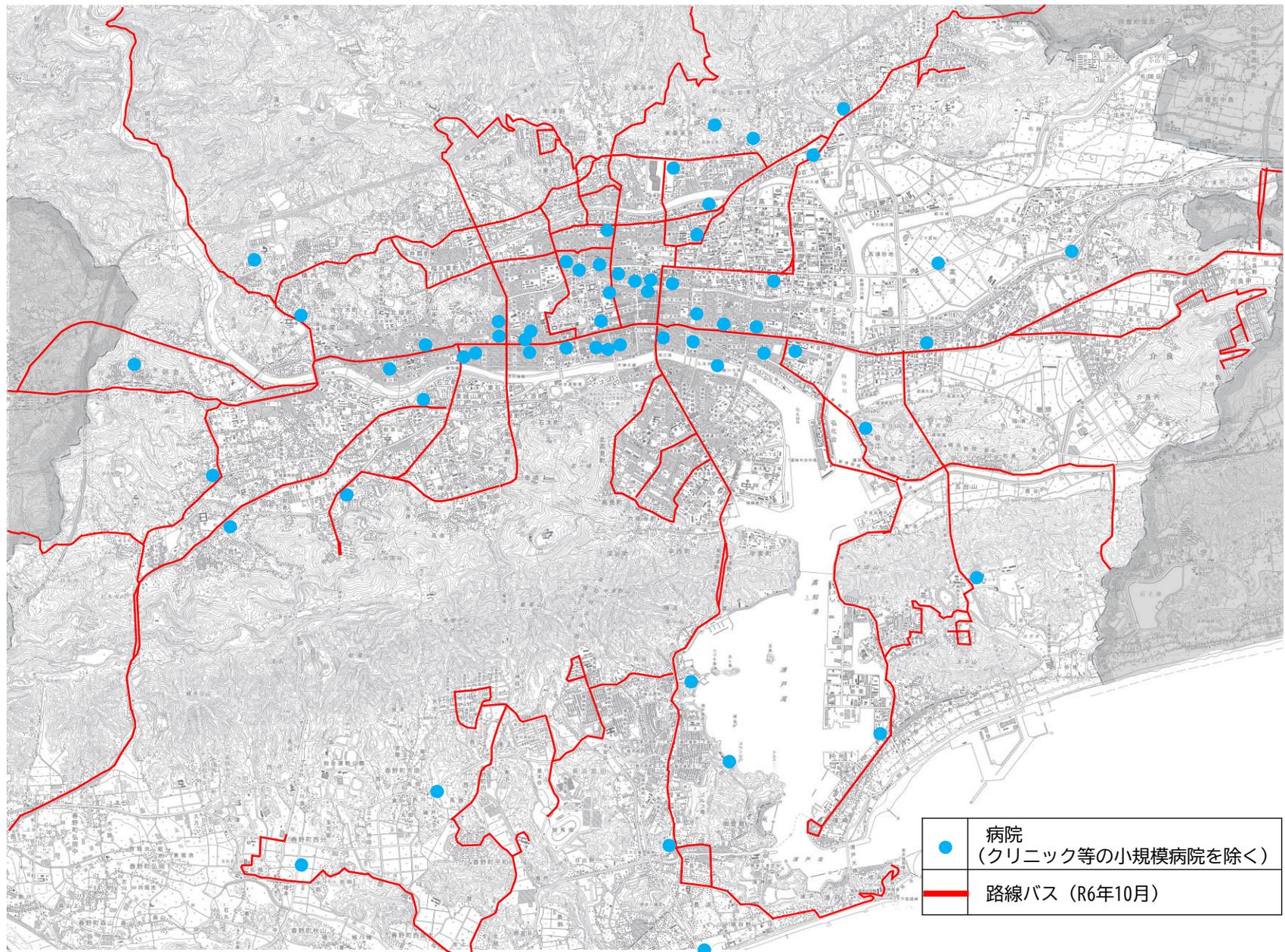




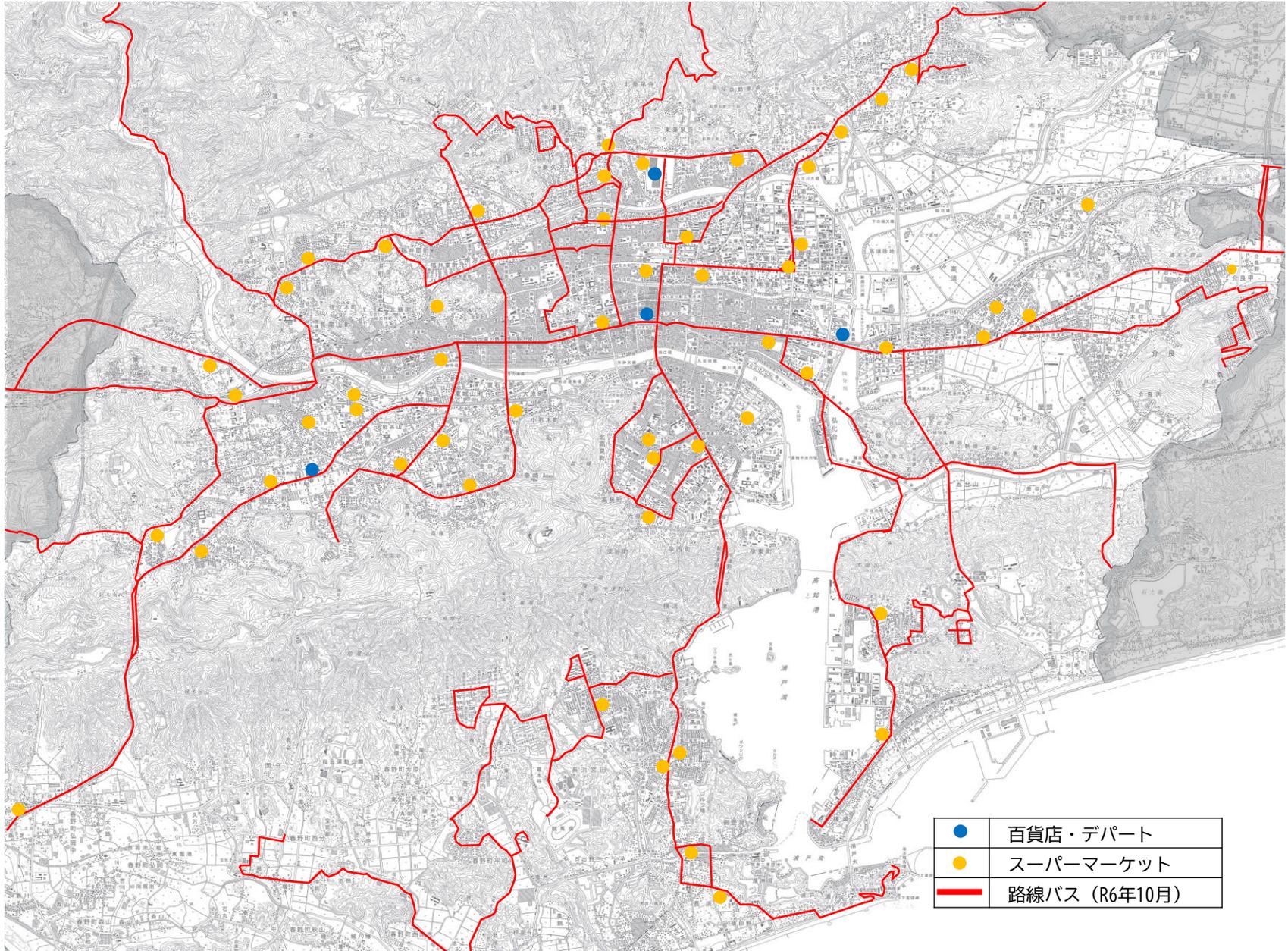
# 主要施設の立地状況（通学）



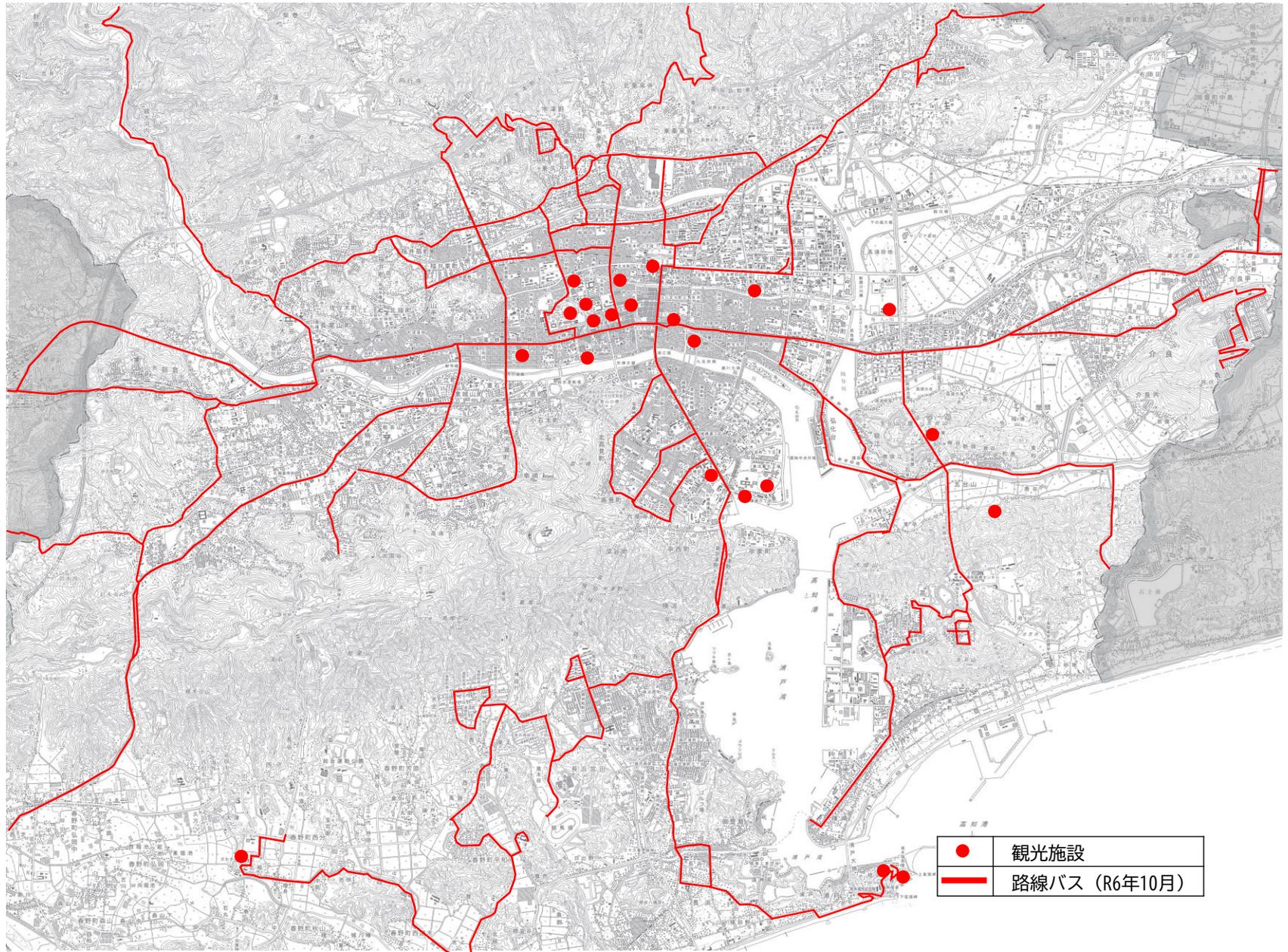
# 主要施設の立地状況（通院）



# 主要施設の立地状況（買い物）

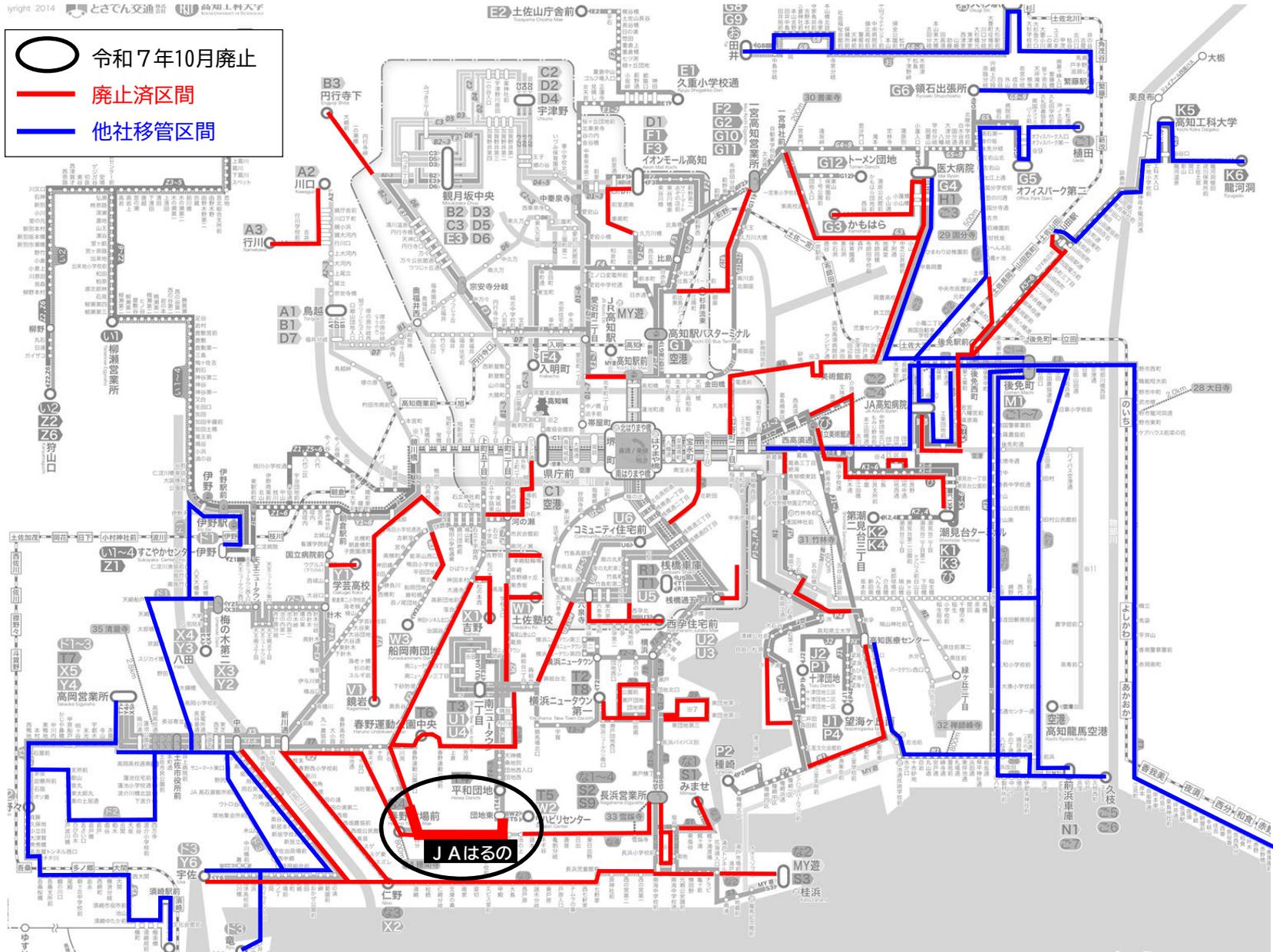


# 主要施設の立地状況（観光）



Copyright 2014 とさでん交通 高知工科大学

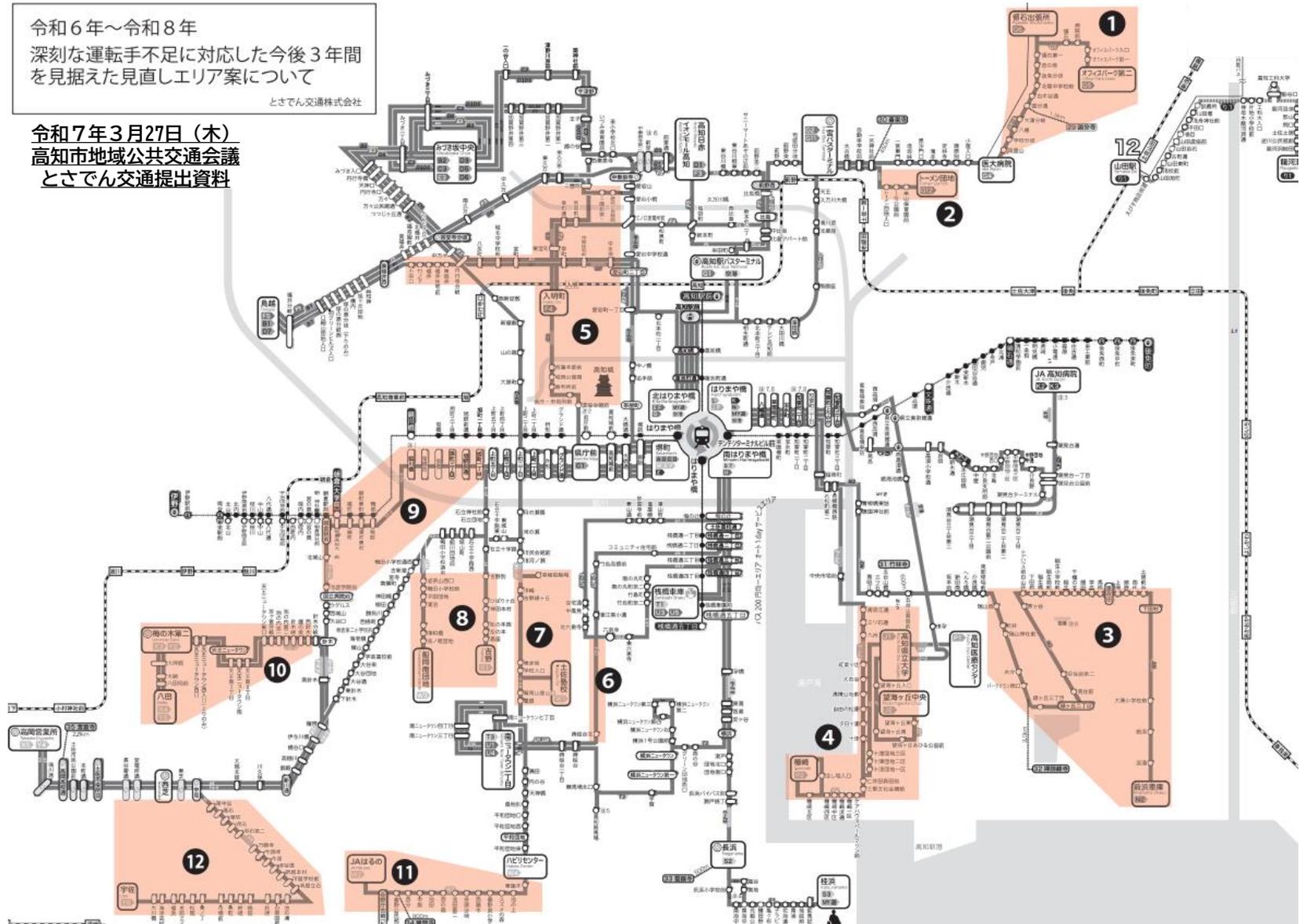
- 令和7年10月廃止
- 廃止済区間
- 他社移管区間



令和6年～令和8年  
深刻な運転手不足に対応した今後3年間  
を見据えた見直しエリア案について

とさでん交通株式会社

令和7年3月27日(木)  
高知市地域公共交通会議  
とさでん交通提出資料



# 本市の地域公共交通を取り巻く現状及び課題

## 1 高知市民意識調査



全50施策のうち**市民満足度ワーストワン**は「交通」，次いで「都市計画」と続く。「交通」と「都市計画」に注力することで市民満足度の向上が期待される。

## 2 交通分担率



本市の地域公共交通を担う電車バスの**交通分担率は4%**と特に利用が少ない。

## 3 まち・ひと・しごと人口ビジョン

2025年7月現在の本市人口30万9千人は，2060年には20万4千人まで減る見込み。県内市町村から転入超過がある一方，県外へは転出超過の状況。特に若者の転出超過が顕著。

## 4 交通基本計画

●目的／持続可能な交通体系の構築や市民・事業者・行政が共に支え合う仕組みの実現  
●基本理念／人とまちをつなぎ，環境を守りにぎわいをうむ高知の交通 ●将来像／安全・快適で環境にやさしい みんなで支え，明日へつなぐ交通空間

## 5 地域公共交通計画

●目的／多様な交通手段が相互に連携した持続可能な公共交通ネットワークづくり  
●基本方針／市民とともに，支え・育み，次世代へつなぐ公共交通

## 6 立地適正化計画

●基本方針／①コンパクトで効率的なまちづくり ②公共交通を軸としたまちづくり ③都市の魅力・活力を高める都市拠点の形成 ④生活利便性の維持・向上⑤安全・安心な居住地形成の誘導

## 7 中心市街地活性化基本計画

●基本方針／訪れたいくなるきっかけづくり・滞在したいくなる仕組みづくり ●目標／おまちなさる魅力向上と賑わいの回復 ●区域の考え方／交通結節点であり，日常的に人々が集散するとともに多くの観光客を迎えるおもてなしの場

## 8 電車施設整備



近年の投資額（約2億2千万円／年）は，本来必要額を大幅に下回り，安全安心のための施設整備が課題。

## 9 路線バス運行補助金



高知市からの生活バス路線への運行補助金は，平成11年度の16,539千円から令和6年度の199,559千円まで約12倍増加。

## 10 バス運転手



とさでん交通バス運転手（高速・貸切・乗合）は，平成26年度の275人から令和6年度の165人まで10年で4割減少。

## 11 タクシー運転手



運転手の平均年齢は65.7歳。平成22年の1,400人から令和5年の734人まで半減し，高齢化と運転手不足が喫緊の課題

## 12 運転免許の取得状況



令和4年時点での普通二種免許取得者は58人，大型二種は27人と少ない一方，普通一種免許の取得者数は県内で6105人と多い

## 13 電車・バスの車両

●路面電車は61両（うち低床4両）保有されているが，平均車齢は57.1年と老朽化が進行  
●バス車両は124両，平均車齢は15.9年で約半数以上がノンステップバス導入

# 高知市地域公共交通リ・デザイン (令和7年5月27日)

## リ・デザインに向けたキーワード

人口減少時代 担い手確保 共創 まちづくり  
幹線・支線 乗り継ぎ 拠点づくり 交通DX

## 基本的な方向

### ターミナル のリ・デザイン

公共交通の利便性向上と併せて、中心市街地活性化やコンパクト・プラス・ネットワークなどまちづくりの視点も踏まえ、ターミナル機能強化に取り組む。

- ◆具体策の検討 検討1-① 中心部のターミナル機能強化
- 検討1-② 周辺部のターミナル機能強化

### ネットワーク のリ・デザイン

**幹線交通** 市周辺部から中心部までの拠点間を繋ぐ重要路線として、大量輸送できる路線バスで対応。

**支線交通** 今後5年間でバス運転手が半減することを見据え、市周辺部はコミュニティバスやデマンドタクシー等により移動手段の確保に努める。

**地域交通** タクシー運転手の高齢化や担い手不足を見据え、デマンドタクシーやライドシェアなど多様な交通モードを検討し空白地対策に取り組む。

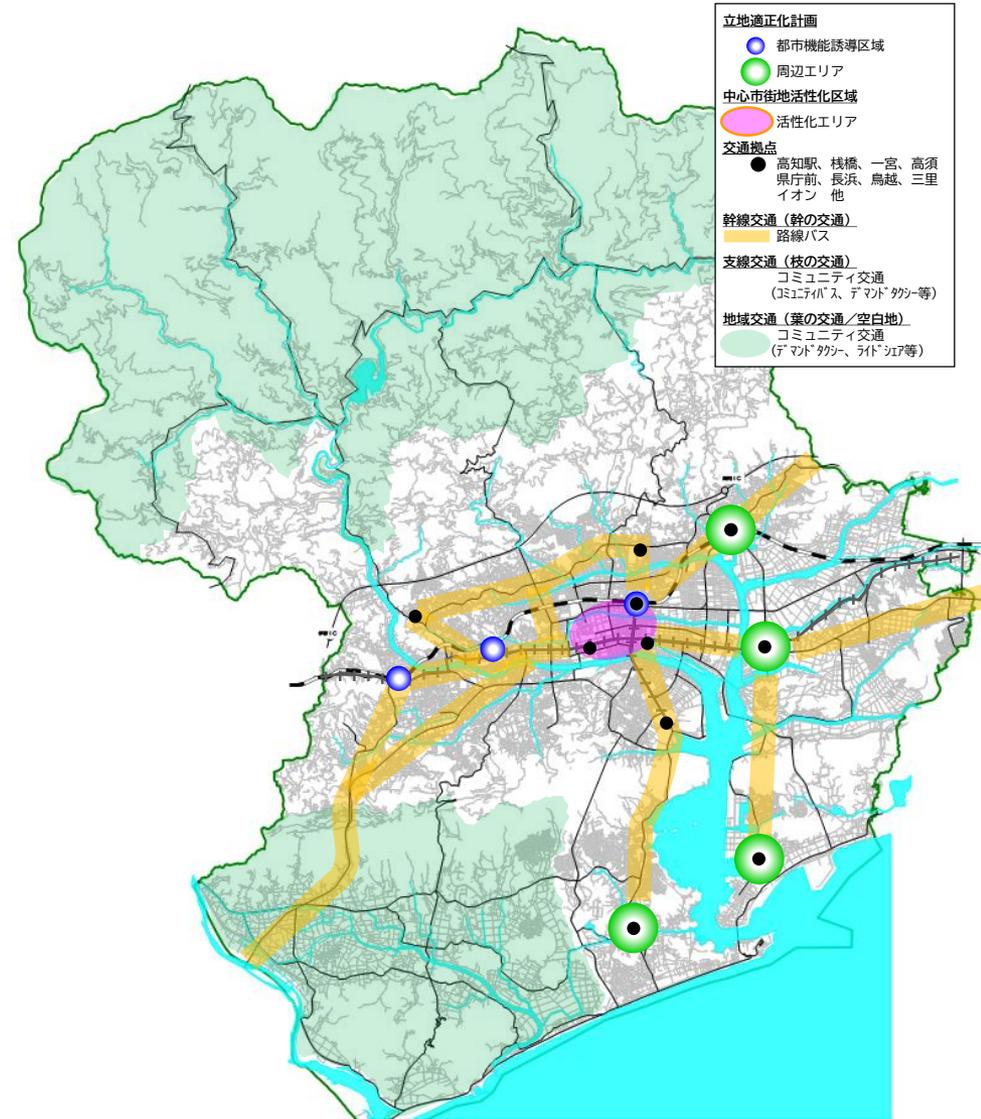
- ◆具体策の検討 検討2-① 共創による地域交通の確保

### 利便増進 のリ・デザイン

バス・タクシーの業務効率化や生産性向上に資するデジタル化に取り組むとともに、利用しやすい運賃サービスを提供するなど、利用者の利便増進に取り組む。

- ◆具体策の検討 検討3-① 利便性の高い運賃体系の見直し
- 検討3-② デジタル化への対応

## リ・デザインの全体像(イメージ)





## 地域公共交通のり・デザインに向けたキーワード

人口減少時代

担い手確保

共創

まちづくり

幹線・支線

乗り継ぎ

拠点づくり

交通DX

## ネットワークのり・デザインに向けた基本的な方向

**幹線交通**

市周辺部から中心部までの拠点間を繋ぐ重要路線として、大量輸送できる**路線バス**で対応。

**支線交通**

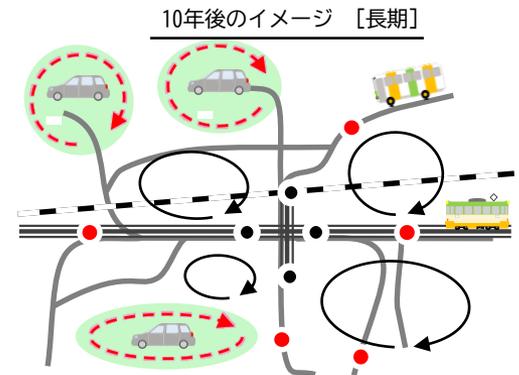
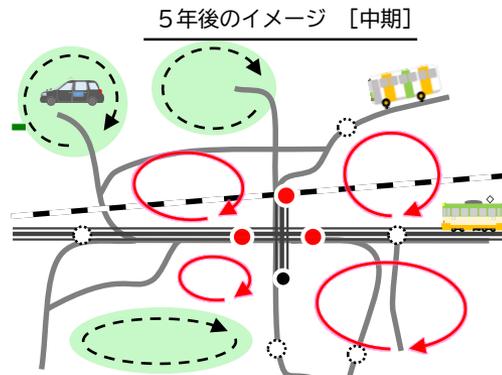
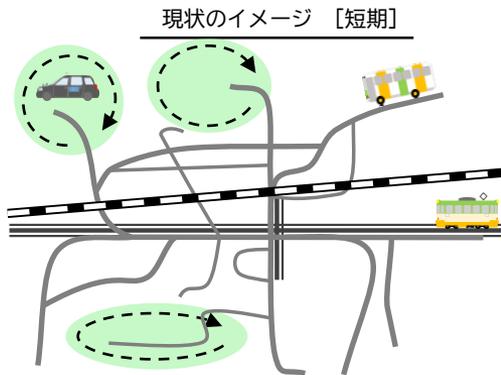
今後5年間でバス運転手が半減することを見据え、市周辺部は**コミュニティバスやデマンドタクシー**などにより移動手段の確保に努める。

**地域交通**

タクシー運転手の高齢化や担い手不足等を見据え、**デマンドタクシーやライドシェア**など多様な交通モードを検討し、交通空白地への対応に取り組む。

## 具体策の検討（検討2-② 共創による地域交通の確保）

—— 実施路線 ● 実施拠点 - - - 検討路線 ● 検討拠点



	現状のイメージ	5年後のイメージ	10年後のイメージ
<b>幹線交通</b>	路線バス	生活路線バス	生活路線バス
<b>支線交通</b>	生活路線バス、廃止代替バス	廃止代替バス、コミュニティ交通 等	コミュニティ交通 等
<b>地域交通</b>	デマンドタクシー	デマンドタクシー 等	デマンドタクシー、ライドシェア 等
<b>交通拠点</b>		ターミナル機能強化（中心部）	ターミナル機能強化（中心部・周辺部）

## 地域公共交通り・デザインに向けたキーワード

人口減少時代

担い手確保

共創

まちづくり

幹線・支線

乗り継ぎ

拠点づくり

交通DX

## 利便増進のり・デザインに向けた基本的な方向

・バス・タクシーの業務効率化や生産性向上に資するデジタル化に取り組むとともに、利用しやすい運賃サービスを提供するなど、利用者の利便増進に取り組む。

### 具体策の検討（検討3-①利便性の高い運賃体系の見直し）

・バス・タクシー運転手の減少を見据えた「乗り換え型公共交通」へとシフトしていくため、利用者が乗り換え抵抗を感じることはない、シンプルで分かりやすい運賃体系を検討します。

#### ■ 運賃サービス一覧（現状）

##### オート1dayサービス

市内均一区間をICカードですかで大人500円でバス乗り放題！

##### おでかけ電車65定期

65歳以上の方に電車全線乗り放題となる定期券！

##### お買い物乗車券

帯屋町筋商店街加盟店で3,000円以上お買い物をすると電車バス200円分の乗車券を進呈！

##### 電車一日乗車券

市内均一区間が500円乗り放題！全線が1000円乗り放題！

##### おでかけバス70定期

70歳以上の方にバス乗り放題となる定期券！

##### 子育て支援サービス

小学生以上のお客さまに対し幼児2名まで無料！家族で利用する場合は3名以降も無料！

##### 乗り継ぎポイント

**高知駅ポイント**  
100円割引（60分以内有効）  
バス↔バス↔路面電車



##### はりまや橋ポイント

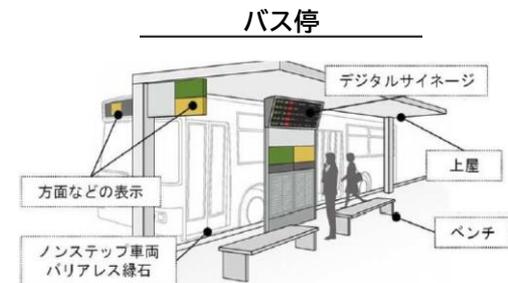
150円割引（60分以内有効）  
バス↔バス↔路面電車



### 具体策の検討（検討3-②デジタル化への対応）

・利用者の移動の利便性と交通事業者の業務改善・効率化につながる交通DXの取り組みを検討します。

#### イメージ

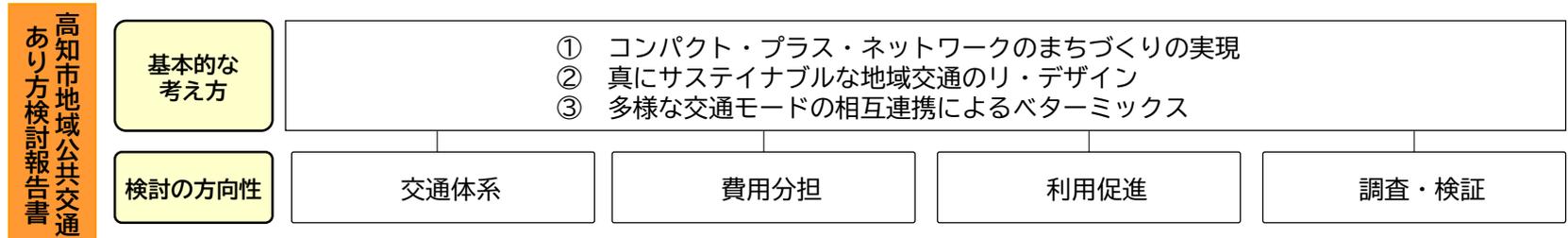
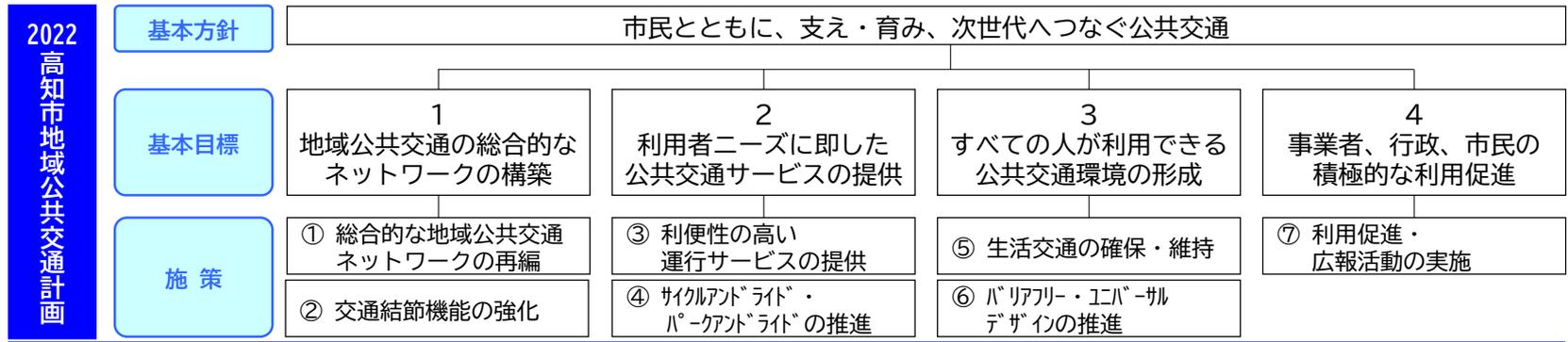


出典：社会資本整備総合交付金（地域公共交通再構築事業）概要パンフレット

##### タクシー配車アプリ



# 2027高知市地域公共交通計画及び利便増進実施計画の策定について



“2027高知市地域公共交通計画” “2027高知市地域公共交通利便増進実施計画” 策定

# 2027高知市地域公共交通計画及び利便増進実施計画の策定について

## 地域公共交通計画

- ・地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に資する地域公共交通の活性化及び再生を推進するための計画。
- ・地域に望ましい旅客運送サービスの姿を明らかにする地域公共交通マスタープラン。

### 計画のポイント

- まちづくり・観光振興等との一体性の確保
- 地域特性に応じた多様な交通の組合せ
- 旅客運送サービスの持続可能な提供の確保
- 住民の協力を含む関係者の連携

## 地域公共交通特定事業

- ・地域公共交通計画に基づき、地域公共交通の維持・活性化を図るための事業。

### ①軌道運送高度化事業

LRT



定時性、速達性、快適性に優れた軌道運送を確保する事業

### ②道路運送高度化事業

BRT



定時性、速達性、快適性に優れた道路運送を確保する事業

### ③地域公共交通利便増進事業

利便増進



ネットワークの再編成や、ダイヤ・運賃等の改善により、利便性の高い旅客運送サービスを確保する事業

### ④鉄道事業再構築事業

上下分離

### ⑤貨客運送効率化事業

貨客混載

### ⑥地域旅客運送サービス継続事業

事業継続

## 地域公共交通利便増進事業実施に係る「地域公共交通利便増進実施計画」について

検討事項・検討内容	
① 実施区域	事業実施区域
② 事業内容・実施主体	実施主体 路線等の編成の変更 : 起点, 終点, キロ程, バス停位置, 始発・終発時刻, 乗換拠点, 転回所, 他の旅客運送への転換: 転換前後の実施主体, 輸送機関の種類・運行態様、転換路線, 運送区域 自家用有償運送の導入: 主体の名称や運送の種別, 運送区域や運送しようとする旅客の範囲等 運賃・料金の設定 : 運賃形態の対象エリア, 路線, 時間帯, 起点・終点, 運行会社等 運行回数・時刻の設定: 形態の対象区間、運行会社, 運行時間, 運行回数, 最大待ち時間等 上記に併せて行う事業: 交通結節施設の乗降場の改善, 乗継ぎに関する分かりやすい情報提供, ICカード又は二次元コードの導入等
③ 自治体の支援内容	支援の具体的内容
④ 実施予定期間	実施予定期間
⑤ 必要な資金額・調達方法	総事業費, 交通事業者等の負担額, 国等の補助金名称, 金額等
⑥ 事業効果	利用者の利便性向上に係る目標・評価項目
⑦ 立地適正化計画, 観光振興計画 その他関連施策	関連計画の内容